

令和6年度 第2回可美小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年9月13日（金）10:00～12:00
- 2 開催場所 可美小学校 会議室
- 3 出席委員 須佐勝己会長 大畑耐智子副会長 山口元一 中村精志 田中亜希子
河合さくら（学校支援 CD 兼務） 高柳桃子（学校支援 CD 兼務）
- 4 欠席委員 梅澤心
- 5 オブザーバー 土屋明久（可美協働センター長）
- 6 学 校 鈴木右二（校長） 夏目聡美（教頭） 藤井光広（主幹教諭）
長谷川明美（CS 担当教諭） 河合昭子（CS ディレクター）
- 7 傍 聴 者 なし
- 8 会議録作成者 CS ディレクター 河合昭子
- 9 開催要件の確認 司会の夏目教頭から、委員総数8人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。
- 10 議長選出 本日の議長は大畑副会長 全員異議なくこれを承認した。
- 11 前回会議録確認
- 12 協議事項 (1) 学校評価の中間報告について
(2) 学校の運営に関する事
- 13 会議記録

(1) 学校評価の中間報告について

議長の指示により、藤井主幹から、資料（P. 5 から 7）に基づき説明があり、委員からは以下の発言があった。

○「明るいあいさつや正しい言葉づかいをしている」の問いに A（そう思う）が R5 年より減っているとのことだが、あいさつ運動協力校として取り組んできた2年間の実績を引き続いてやっていくのが良い。（須佐会長）

○近くの子供に聞いたが、自分からあいさつをすると、ポイントをもらえるとのこと。

子供たちの意識付け、あいさつの習慣づけにはいいのではないかと思った。（大畑副会長）

○あいさつ運動で朝の様子は昨年と変わらない。みんなあいさつしてくれる。

1 人で来る子はこちらからあいさつする。集団で登校する子たちは進んであいさつをする子が多い。あいさつの評価については、A（そう思う）B（大体そう思う）を合わせて見て良いと思う。そうすると大差はないので、R5, R6 は変わらないと思う。（山口委員）

○子供たちは外へ出るのが減っていたり、活発だったり大人しいなど性格も年度によって違いがあるのでは。あいさつはまわりの大人たちも声をかけるようにする。返事が返ってくると気持ちがいい。（中村委員）

○地域の方が腕章をつけたり、タスキを付けていたりしていると見守ってくれているのがわかり、安心につながっている。子供が安心して声を掛けられる環境づくりは大事。

（中村委員、大畑副会長）

○推進校が終わり、あいさつのイベントが減ったのでは？イベントがきっかけで習慣になる。

（田中委員）

○あいさつ評価AとBの差 子供たちの評価は流動的なので、標準が上がっているのではBが増えたのではないかと。(土屋オブザーバー)

(2) 学校の運営に関する事

議長の指示により、教頭より「特色ある教育活動について～また、明日来なくなる学校を目指して～」について、資料に基づき説明があった。

運営協議会の中でやったらよいと言われていた「可美っ子見守りボランティア」の情報共有のネットワークづくりが実現し、連絡会が開かれた。可美交番からアドバイスも頂き、どのような方が見守って下さっているか子供たちにも知らせると説明があった。→校長から補足として、登校しぶりが多い。ケース会議、医療機関にも入ってもらっているが、学校が楽しいと学校に来られると思っていたが、そればかりではない。学校に安心した居場所を作りたい。

コロナ以降、地域との交流があまりないので、保護者の方の繋がりを作れたら。出来そうなことを一緒に考えてもらえたらと思う。

子供の居場所づくりとして夏休みに東若林会館にて地域の方が4～6年生対象に学習支援を行って下さった。10人くらいの子が参加。冬休みも行う予定とのこと。

○可美では子ども食堂もやっている。個別に募集できないので、回覧板などでオープンにして募集しているが、支援したい方へ情報が届かない。何かよい方法はないか。子ども食堂ではボランティアの方(子育て経験のある方)と保護者がつながれるし、相談もできる。(大畑副会長)

○何となく学校に行けないという人が多いように思う。(田中委員)

○教室には入れないがイベントには行ける子もいるので、環境を変えることで変えられることはある。学校の中に居場所を作る。保護者が集まれる機会はないか。(大畑副会長)

○保健室の隣(ほっとルーム)は良いと思う。(須佐会長、大畑副会長)

○話す人、頼る人がいなくて、子供とともに悩む保護者がいる。(長谷川教諭)

○相談する人がいると助かる。私のような子育て経験のある人と話す機会を設けてもよいと思う。私は、主任児童委員なので、使っていただければと思う。(大畑副会長)

○議長より、これからも支援を考えていきたい。

14 活動報告

学校支援コーディネーターより活動報告があった。

○地域の歴史について中村裕康さんよりお話を聞く。

○ミシンボランティア、今秋から5、6年生向けスタート

15 連絡

(1) 次回は令和6年12月10日(火)10:00～12:00 会議室

(2) 次回の議長選出 須佐会長に決定。

(3) 次回の熟議内容の確認

◎学校運営について(全国学力・学習状況調査を振り返って)

◎学校運営に必要な支援について